第 2 回南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会議事録

■日時
令和元年 5 月 30 日(木) 午後 3 時 30 分～午後 5 時

■場所
越谷コミュニティセンター４階　桐の間

■出席者
・岸井隆幸氏(日本大学理工学部公共政策研究室特任教授)
・熊谷玄氏(株式会社スタジオゲンクマガイ代表取締役)
・朝比奈一郎氏(青山社中株式会社筆頭代表 CEO)
・井橋吉一氏(越谷商工会議所会頭)
・熊木雄一氏(関東地方整備局建政部都市整備課課長)
・田崎尚樹氏(一般社団法人越谷青年会議所理事長)
・清水俊也氏(南越谷地区自治会連合会会長)
・小関繙正氏(蒲生地区自治会連合会 会長代理)
・飯塚忠幸氏(南越谷商店会会長代理)
・渋江健三郎氏(南越谷商店会会長代理)
・山田謙治氏(新越谷西口商店会会長)

■配布物
・本日の次第
・南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会名簿
・市役所出席者名簿
・席次表
・南越谷駅新越谷駅周辺地図
・こしがや案内図
・視察先概要
・各施設リーフレット(農業技術センター、越谷市民球場、総合体育館、花田苑、こしがや能楽堂、サンシティホール)

１．開会

司会：

皆さま、市内視察お疲れさまでした。引き続き、第２回目の懇談会に移ります。

懇談会の司会を務めさせていただきます、越谷市市長公室政策担当部長の徳沢でございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

ただいまから、第２回「南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会」を開催いたします。

なお、本日は、黒川委員、山科（やましな）委員、桃木委員、中里委員、石崎委員、島田委員、山田委員、鈴木委員、辻委員については、欠席とのご連絡をいただいております。

続いて、市役所関係部課長については、お手元に名簿を配付いたしましたので、ご査収くださいますようお願いいたします。

それでは、ここで、岸井座長からごあいさつをいただきたいと存じます。

座長：

日本大学理工学部公共政策研究室で特任教授を務めております岸井です。

第一回は欠席となってしまい申し訳ありませんでした。

私自身、総合体育館や越谷レイクタウンの開発など、長い間越谷に関わらせていただいております。

世の中の流れからすると新しい ICT を使った商売が隆盛しています。

ダイエー、イオンといった地域を引っ張っていた企業も苦労していることとは思いますが、時代の流れはどんどん変わって行きます。

できれば越谷としては流れに先んじて、次の時代に勝てるものを作っていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

司会：

ありがとうございました。

次に、お手元の資料の確認をさせていただきます。

本日の資料として、本日の次第、南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会名簿、市役所出席者名簿、席次表、南越谷駅新越谷駅周辺地図、こしがや案内図、視察先概要、各施設リーフレット（農業技術センター、越谷市民球場、総合体育館、花田苑、こしがや能楽堂、サンシティホール）を配付させていただきました。

資料の不足等は、ございませんか。

それでは、これからの進行につきましては、岸井座長にお願いしたいと存じます。

２．地元関係者から周辺地域の状況説明

議長：
　それでは、しばらくの間進行を務めさせていただきます。
　本日は地元の皆様から、地域のことを伺う、というのが中心的な内容となります。
　まずは、状況をご説明いただいたのち、意見交換をしたいと思います。
　本日は、地元関係者の皆さまにお越しいただいていますので、皆さまから南越谷駅・新越谷駅の周辺地域について、状況をご説明いただきます。

①南越谷地区自治会連合会

Ａ委員：
　本日このような懇談会にお招きいただきありがたく思っております。
　私たちと越谷市の関係としましては、市長さんとの新春懇親会を数年お願いしているところでございます。
　南越谷駅周辺においては、大型バス、一般車、一時停止の駐車などによる駅周辺の混雑解消などが大きな課題だと感じています。
　また、新越谷・南越谷の二つの駅で、1 日 10 万人以上が利用しており、私たちは環境の悪化防止、安心・安全のまちづくりのために活動しています。
　具体的には毎月 1 回、70～80 人が集まり、安心・安全のまちづくりのための活動を行なっています。
　南越谷には 27 の地区がありますが、その会長さんに集まっていただいております。
　北口線ができれば西口も開発していただけるのではないか、ということも言われていますし、駅周辺の開発も令和 2 年で終了されると聞いておりまして、南越谷・新越谷駅前のロータリーの再開発に着手していただけるのではないかと期待して頑張っているところでございます。

②蒲生地区自治会連合会

Ｂ委員：

本日このような懇談会にお招きいただきありがたく思っております。

蒲生地区の自治会は580世帯ございます。戸建てが多く、マンション、事務所も多少含まれています。また、少子高齢化が進んでおり、自治会の維持にも困っています。

南越谷・新越谷駅があり、南越谷駅は乗車のみで人員7.5万人、新越谷が乗降客15万人くらいいるという状況かと思います。

地区内での一番大きなイベントは阿波踊りで、3日間で約70万人の人が集まります。期間中南越谷は阿波踊り一色に染まります。

このような現状を踏まえ、次の6つの提案をさせていただきたく思います。

1. 越谷サンシティの中に阿波踊りの常設体験教室を設ける、年間を通して阿波踊り、越谷サンシティに人を集める。
2. 南越谷一丁目エリアには一つも公園がないため、サンシティ再開発時には高層化を図り、憩いの場を設ける。
3. 野菜を作っているので、サンシティの周りに常設の朝市などを設置する。
4. 主婦は毎日買い物をするが、駅前のヴァリエだけでは足りないのでイオンに足を伸ばしているとのことなので、新しい施設には商業施設を含める。
5. サンシティの屋上には展望レストランを用意する。
6. 乗降客が多いので、魅力ある商業施設を作る、駅から続くアーケードなどを検討する。

以上が提案となります。

③南越谷商店会

Ｃ委員：

本日このような懇談会にお招きいただきありがとうございます。

連合会の方々からのお話とかぶることが多いですが、今回の話がきたのが 2 週間前だったので、今日の議題に沿う役員会はやっていないというのが実情になります。

商店会の内情としては、少し前に商店会の総会があり、関森会長が就任いたしました。

構想案についての関わりで申し上げますと、吉澤前会長がサンシティの建て替えに関する申し入れ等を行っておりました。

このような状況下ですが、今言える意見として容積率の緩和をしてホテルや商業施設など思い切った施設が必要なのでは、と考えています。

また、バスターミナルを作り交通拠点にしてはどうかと考えております。西口には成田空港や羽田空港へのバスが出ていたりしますが、ターミナルにはなっていないですし、ディズニーリゾートや都内へのアクセスも良好なのでホテル事業とバスターミナルを合わせることで相乗効果が見込めるのではと考えています。

私自身は、30 年近く不動産業をこの街でやる中で見てきたことを踏まえ、現在の南越谷の状況をお話しようと思います。

越谷で生まれ育ったものですから、ダイエー・サンシティができた頃は中学生でした。その頃は越谷だけでなく、三郷・八潮・吉川など東部地区を商圏に持っていました。

商業店舗の方も南越谷には力を入れていただいていた時期があり、利用者も駅からイオンの方に回っていくのと、ヴァリエの中間くらいの出口からまっすぐ抜けていく人が武蔵野線から東武線をゆっくり回って、うまく循環していました。

平成 10 年にヴァリエができました。

開店時はすごい人で、ヴァリエのオープンとの相乗効果がすごくあり、通常の 3 倍以上の人が並んでいました。

それから 10 年経ち、越谷レイクタウンができたのですが、この 10 年が南越谷の最盛期だったのではないかと思います。

なので、商業店舗に、同じ市内ですのでレイクタウン以上の規模のもの、というわけではなく、自治会長様がおっしゃっていたように、阿波踊りなど地域のことを踏まえて、いい商業施設やホテルができると、越谷市内のみならず茨城や千葉など市外からも人が来るようになるのではないかと考えています。

商店会としては、活動としてなかなか収益、人の流れが増えないので「南越谷ワクワクガイド」を作らせてもらっていて、割引券がついていたり内容が紹介されていたりします。

また、南越サワーのような、小さなものですができることがあれば、と考えて取り組みを進めています。

頑張ってやっているところに、市や皆様のお知恵をいただいて、この市をよくしていければと思っております。

商店会では、歩行者の通行調査を埼玉りそな銀行からイオンに入る場所など数カ所で 20 年以上やっていて、毎年 1 月の中旬・下旬に取っています。

3 年前は 6,700 人、2 年前は 8,700 人、1 年前は 9,700 人と、実は人は減ってはいないんです。
乗降客についても人は増えていて、当然 75,000 人の人をどうにか南越谷に引っ張っていきたいと思っています。
できれば協力しながら、南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業を成功するようにしていただきたいです。
会長からも市民生活の利便性を考えて、市民の利益となる事業としてください、とお伝えくださいと言われております。

Ｄ委員：
今回出席させていただいている経緯をお話すると、南越谷商店会会長の方に、ホテル事業のご相談をさせていただいたことから始まっています。
6 室くらいの小規模のインバウンド向けホテルの展開をしておりまして、これが越谷でできないのか、とご相談したときに、こういう機会があるので出てくれないか、と会長よりお話を受けました。
私自身建て替えの話は聞いていたので、ずっと越谷のエリアでインバウンド向けの小型ホテルをやりたいという話をしているのですが、周囲からは需要があるのかと心配されます。
私の考えとしては、越谷という街が、「立て場(旅立つための出発点)」として、ここに泊まっている方に使ってもらえるのではないかと思っています。
特に欧米の人からすると、東京から 10㎞ ってそんなに遠くないんです。
レイクタウンなどもある中で通常のショッピングモールだけで盛り上げるのは厳しいですし、この場所を利用して、いろいろな場所に移動できるような、埼玉というのはそういう市場のような気がしています。

④新越谷西口商店会

Ｅ委員：

昨年商店会を作り、まだ半年足らずとなっています。

10 月の 17 日に発会式をして、100 を超す店舗さんに会員になっていただき、頑張っているところです。

今回の建て替え事業が出ているということで、コミュニティセンターを含めて色々お考えになっていると聞いております。

レイクタウンも埼玉スタジアム 2002 も近く、南越谷・新越谷というのは立地条件がとても良いです。

そんな中でお迎えの車やバス・タクシーなどでロータリーが大変混んでおります。

サンシティの場所に関してですが、駅中にはヴァリエもあるし、同程度の規模の商業施設では叶わないんじゃないかというのが私の所感です。

30 年以上前に私自身色々やっていたのですが、南越谷駅・新越谷駅を利用される方が各地で働かれている中、移動する客をどうやって南越谷に寄せられるか、という発想が必要で、跡地に何か建つならば、他にない施設、例えば大江戸温泉のような、ここで駅を出るような新しい施設を作らない限り難しいのではないかな、と思っています。

例えばですが、隣の市にも 1,000 人超のコミュニティホールがあるわけですが、そこでは呼べないような１つ上の施設を作るなり、集客力のある施設が必要かな、と思います。

それから西口のことなのですが、西口に遊歩道のような、人もそちらに行けるようなものができればありがたいなと思っております。

議長：
　皆さま、ご説明ありがとうございました。
　次に、本日の前半の視察やただいまのご説明を踏まえて、にぎわい創出に向けた意見交換会を行います。
　ご意見などはありませんか。

Ｆ委員：
　特に具体的なご提案も出てきたところもありましたね。確認なのですが、Ａ委員の方から具体的に、こういったものがあったほうがいいなどご意見ありますでしょうか。

Ａ委員：
　できれば西口の道路の開発などがあれば、と思っております。駅前のロータリーを改善する、など思うことはありますが、なかなか難しいところがあります。
 駅ビルの 2F から直接サンシティに流れるようにしたり、大型バスターミナルを作ってもらうのが一番いいかな、と。
 一度降りていただき、施設を使ってもらうようにできれば、と思っております。

Ｆ委員：
　Ｅ委員からも遊歩道の話がありましたが趣旨としては「回遊性」ということでよろしいでしょうか。

Ａ委員：
　はい。

Ｇ委員：
　平日のこの時間に来ている、というのもありますし、少し聞きたいことがあります。
　来た印象としては利便性が高くて便利な街だな、と思いました。一方で、駅にいる人たちが、皆利用者というか、何かを利用するために来ている印象を受けています。主体的に活動しているような人が見受けられなかったが、土日は市民の人たちが、自発的に活動する場所やイベントなどはあるのでしょうか。

Ｃ委員：
　阿波踊りがある関係で春ごろから駅前の JR と東武線のコンコースで阿波踊りを行って PR する、などのイベントが年間 3 回くらいあります。
　また、時期によっては東武線の停車中に阿波踊りの音楽が流れる、などあります。
　今はたまに人が勝手に歌っていることなどはありますが、大宮に次いで若者が多かった頃のイベントなどを勝手にやるということが見受けられたときと比較すると今はあまり見られない、という状況です。

Ｅ委員：
　ハロウィンの時期に駅前から約 150m、通行止にして仮装パーティーをしよう、ということをやる予定でいます。
　また、阿波踊りにもブースを出すことは決定しています。阿波踊りの警備などに協力する、ということにも関わっていく予定です。

Ｈ委員：
　私は国交省の関係で、まちづくりなどをしています。
　私自身、以前近くに住んでおり乗り換えに新越谷・南越谷駅を利用していたことがありましたが、サンシティのことを知りませんでした。ヴァリエのことは知っていました。
　駅の周辺、乗り換えの動線の範囲くらいしか行ったことがなかったのが実情です。
　したがいまして、皆さんほど地元に詳しいわけではないのですが「ちょっと近くに住んでいる」というような関わりを持っている人間だということを前提に聞いていただければと思います。
　主にはサンシティの建て替え、にぎわい創出ということですが、例えばバスの発着であったり、動線の話であったりが出ているかと思うのですが、乗り換えの結節点からサンシティまでは少し距離が離れています。
　そんな中で、サンシティの建て替えと合わせて、どれくらい商店街サイドとしても、整備・開発を一緒にやって行きたいかをお伺いしたいです。
　場合によってはオープンスペースなどを活用する、など皆さんのご協力が必須かと思っており、どれくらい関わって行きたいとお考えでしょうか。

Ｃ委員：
　そこまで踏み込んだ議論はまだしていませんが、今の動線だと、「サンシティへは、どこからいったらいいんですか？」と尋ねられたりすることは多いので問題だと思っています。
　また、反対意見のようになってしまうのですが駅の 2 階からの動線ができてしまうと 1 階で商売している人たちから反対が出る、など考えていかなければならないと思っています。

議長：
　市の職員の方々にどのように進めたいと思っているかをお聞きしたいです。

事務局：
　今日のご意見を十分参考にし、今後賑わいについての構想を作り上げてまいります。大まかな方向性、キーワードをちりばめながら進めていければと思っております。

議長：
　建て替えに関してのスケジュール感はまだ決まっていないということでよろしいでしょうか。

事務局：
　建て替えのスケジュールについてはすでに決まっております。4 年と数ヶ月後にはこの建物を解体します。ただ、南越谷全体のことについてはまだ決まっていません。

議長：
　今回意見を聞いて終わり、ということにはなりませんので皆さんもこの地区をどうして行くのかを考え続けていただき、またお聞かせいただければと思います。

Ｉ委員：
　進め方としては、まずこの敷地をどのように使って行くかから決めて、進めたほうが良いのではないでしょうか。というのもどんどん人が減っていってしまっていて、この敷地をどうにかしないとどんどん寂しくなっていってしまうと思います。

事務局：
　計画としましては、まず今年度この地区をどうしたいかを考え、次年度具体的にこの建物をどうして行くかを検討する予定です。
　早くやったほうが良いのではないか、というご意見も重々承知しておりますが、私どもとしては次年度、サンシティの具体案を考えていければと考えております。

Ｉ委員：
　早く絵を描いて、こういうものを作って行く、というものを出すと、商売をして行く人たちもこの先が見えてくるのでは、と考えております。

議長：
　はい、ご意見ということでありがとうございます。この敷地だけを考えれば街が良くなるのか、ということはちゃんと考えなければいけなくて、今も「サンシティはどこにあるのか？」ということを聞かれたりしているわけです。まち全体の構想がない限りはサンシティに着手できないというわけでもないですが、両方頑張っていかなければならないですね。

Ｊ委員：
　私は今 39 歳でして、まさにお話にあったように若者は大宮か南越谷に集まる、というイメージでした。
　商業施設に関しては、レイクタウンもあるので同質のものを作る、というのは厳しいのではないかなと思っております。そこで他にないものを作る必要があると思います。
　また、レイクタウンにも人が集まるけれど、泊まる場所もアルコールを飲む場所もないですが、南越谷には飲める場所があるというのが強みかな、と思っています。
　南越谷に宿泊もできるようになれば、飲んで、泊まって、お金を落としていただくということができるのではないかと考えています。

また、私は子育て世代なのですが、南部図書室は非常に賑わっています。学生が利用しやすい施設を作ることで利用者を増やせるのではないかなと思っております。

議長：
ありがとうございます。
地元関係者のみなさまとの意見交換が出尽くしたようでありましたら、意見交換を終了したいと思います。
ここで１度休憩を入れたいと思います。

司会：
岸井座長、ありがとうございました。
それでは、ここで、５分間の休憩に入ります。

---休憩---

３．視察や地元関係者からの説明を踏まえた「にぎわい創出」に向けた意見交換

司会：
　それでは、これより、委員の皆さまで意見交換を行いたいと存じます。
　今後の進行につきましては、朝比奈副座長にお願いします。

議長：
　大きくまとめると、10 ほどの具体的なご意見をいただけたと思っております。
　それが
　1. 阿波踊り
　2. 公園
　3. 市場
　4. 商業施設
　5. 展望/レストラン
　6. アーケード
　7. 回遊性を重視した遊歩道
　8. ホテル
　9. バスターミナル
　10. ロータリーの整備
　の 10 点です。
　また、委員からもご意見がありまして、Ｇ委員やＨ委員からは「市民が自発的に活動するようなことがあるか」というような意味合いがあり、Ｊ委員からは図書室の重要性や食事ができる拠点の重要性が挙げられました。
　以上を踏まえ、ご意見はありますか。

Ｇ委員：
　横浜・元町商店街の活性化をやっていて、商店街の人たちとよく話すことが、「みなとみらいと元町の大きな違いは何か？」ということです。ここでいうと「越谷レイクタウンと南越谷の違いは何か？」ということになるかと思います。
　こちらだと、越谷レイクタウンはイオンさん１社で作られています。アルコールを飲む場所がない「健全な」まちづくりになっています。それ自体が悪いわけではないのですが、都市を作る上で官能・寛容さなどがすごく大事で、それをやるには１社ではできません。いろいろなステイクホルダーが集まって、みんなが少しずつ我慢したりしながら議論を延々と繰り広げて、という風にやらないとできないんですよね。東京でいうと武蔵小山だったり下町だったり。
　元町も同じ風にしたいと思っているんですよね。
　南越谷も、今南越谷で頑張っている人たちそのものが魅力になっていかなければいけないなと思いますし、可能性を感じました。
　サンシティはそれをうまく引き出せる、支えられる施設になっていくのが必要なのではないかな、というのが感じていることです。

また、私は町田市も一緒に仕事をしています。町田と南越谷は似ているな、と感じていますが、違うのは町田の一等地は個人商店が並んでいるところです。
越谷はいろいろな可能性を感じるので、「官能さ」を持ってこられるといいんじゃないかな、と感じました。レイクタウンのようなコア施設を誘致する、というものでは、仮に誘致したとしても長い間集客していくのは難しく、今と同じような状況になってしまうのかな、と思っております。
なので、皆が参加できるような施設作りが大事だなと思います。

議長：
ありがとうございます。新幹線駅の事例も似ていて、コア施設などを持ってきてもそれ以上発展性が見込めなかったりするということがありますよね。

Ｇ委員：
ホームズ総研の方が“Sensuous City[官能都市]”というものを出していて、すごく参考にしています。

議長：
もともとサンシティを作った時には、市民活動のようなものをやりやすいような作りを意識していたような印象がありました。そういう設計にもかかわらず、あまり自発的な活動が見られないとしたらどういう理由なんでしょうか。

Ｇ委員：
設計の問題ではないと思っていて、当時は困ってなかったと思います。市民活動を積極的に起こしていく、という発想やアイディアをしなくても勝手に人は来るという風に捉えられたのではないかなと思います。なので、ハードがあってもソフトが育たなかったのではないかと思います。

Ｈ委員：
越谷レイクタウンと南越谷では隣の駅ですが全然違う魅力があると思うので、レイクタウンとは違う方向で行くのが良いと考えています。
単にサンシティを建て替えただけではダメだろうと思います。動線の悪さもそうですし安全性もそうですし、そういうものに関してハードでの解決を図るだけではなくて、市民の人たちが自分たちでよくして行くための工夫をしたりするのが必要ではないかな、と思っています。
その上で、きちんと現状のデータを示す、ということを市役所の方々にお願いしたいです。
15 万人の乗降客がいるということですので、その人たちがどれくらい乗り換えのみに使っているのか、飲み場があれば使う人たちはどれくらいいるのか、など出して行くのが成功の鍵なのかなと思っております。

議長：
　ご意見を伺って、地元の方の主体的な活動、ソフトを育てるということが重要になるというのが１つ目、データを活用するというのが２つ目のポイントなのかな、と思いました。
　では、最後になりますがＩ委員からご意見いただければと思います。

Ｉ委員：
　私は生まれも育ちも越谷で、当時は商店街が非常に賑わっていました。そんな中、伊勢丹が来るなどの話もありましたが全部ダメになりました。
　南越谷というのは見渡す限りの田んぼでした。そして、そこが徐々に開発され、ダイエーさんが入り、賑わいが出てきました。
　この街を、商業施設だけで成り立たせるのは難しいかもしれませんが、ここはここでやって行く道があると思っています。
　ここに住民はたくさんいますし、それを生かしたまちづくりをできればと思います。また、越谷には歴史があるのでそれを生かした文化的なものを作り、発信していければ市民として嬉しいなと思っています。

議長：
　ありがとうございます。
　残り数分ですが、特に今後に向けてこの場所に「こういうものがあればいいな」というものの意見を頂戴しつつ、ここで終了できればと思っております。

Ｇ委員：
　キーワードは「飲食」「夜」「文化」「市民活動」だと思いました。なので、ホテルなどはありだと思いますし、市民活動ができるような広場か公園、もしくは、すごく広い道のようなものでもいいのかもしれません。また、夜を大事にするというのもあると思うので、今風にいうと「ナイトエコノミー」というのが１つレイクタウンと差別化を図るポイントにもなるのかな、と思います。

議長：
　参考になりそうな他の地域はありますか。

Ｇ委員：
　町田は近いかな、あとは松戸など、地方で特徴的で面白い街が参考になるんじゃないかな、と思います。東京からの距離が同じほどで、独自の進化を遂げた街ですかね。

Ｈ委員：
　個人的な意見だけを申し上げると、商業は商店街さんで頑張っていただきたいと思っています。ここの一番の特色は交通結節点だと思うので、これを生かしたものが良いと思います。例えば図書館も、本館よりも交通の便がよく利用者も多いということですし、結節点機能を生かした施設を検討するのが良いかなと思っております。

議長：
　参考になりそうな地域があれば教えていただけますか。

Ｈ委員：
　例えば松戸なんかは都市再生緊急整備地域となることを目指していて、駅前の伊勢丹さんが撤退してしまって駅前の再開発を頑張っていますし、柏市もそごうが撤退されながらも頑張っている地域なのではないかなと思っています。大宮も街の雰囲気が類似していると思います。

Ｇ委員：
　松戸なので、「MAD City」という民間企業によるまちづくりのプロジェクトがあります。そういう活動が可視化されるといいと思います。

Ｉ委員：
　個性ですね。南越谷・新越谷ならではの個性を出すことを追求するのが大事だと思います。

議長：
　ありがとうございました。
　それでは、皆さん、意見は出尽くしましたでしょうか。ただいまいただいた内容については、まちづくり計画へ反映していければと存じます。ほかにご意見等がなければ、進行を司会へ戻したいと思います。ご協力ありがとうございました。

４．その他

司会：
朝比奈副座長、ありがとうございました。
次に、次第の「４　その他」として、事務局からお願いします。

事務局：
　事務局から、次回の懇談会の開催予定についてご連絡させていただきます。
　次回第３回懇談会につきましては、７月２９日（月）午前９時３０分からを予定しています。後日、開催通知を送らせていただきますので、そちらをご覧いただきます様お願いいたします。
以上です。

司会：
　他に皆さまから何かございますでしょうか。
　特に無いようでしたら、本日の会議は以上となります。
　本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。
　それでは、「第２回　南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会」を終了いたします。お疲れさまでした。